

# くすりのしおり

注射剤

2017年09月作成

薬には効果（ベネフィット）だけでなく副作用（リスク）があります。副作用をなるべく抑え、効果を最大限に引き出すことが大切です。そのために、この薬を使用される患者さんの理解と協力が必要です。

## 商品名:ダカルバジン注用 100

主成分:ダカルバジン (Dacarbazine)

剤形:注射剤

シート記載:



## この薬の作用と効果について

がん細胞の DNA と結合することにより DNA の複製を妨げ、抗腫瘍効果を示します。  
通常、悪性黒色腫、ホジキン病（ホジキンリンパ腫）、褐色細胞腫の治療に用いられます。

## 次のような方は使う前に必ず担当の医師と薬剤師に伝えてください。

- ・以前に薬を使用して、かゆみ、発疹などのアレルギー症状が出たことがある。肝障害、腎障害がある。感染症にかかっている。水痘にかかっている。
- ・妊娠または授乳中。妊娠している可能性がある。
- ・他に薬などを使っている（お互いに作用を強めたり、弱めたりする可能性もありますので、他に使用中の一般用医薬品や食品も含めて注意してください）。

## 用法・用量（この薬の使い方）

- ・あなたの用法・用量は（ :医療担当者記入）
- ・悪性黒色腫：通常、成人は静脈内に注射し、休薬することを繰り返します。  
ホジキン病（ホジキンリンパ腫）：通常、成人・小児ともに1日1回静脈内に注射し、休薬することを繰り返します。
- 褐色細胞腫：通常、成人は1日1回2日間連続して静脈内に注射し、休薬することを繰り返します。  
いずれの場合も、注射の間隔は一緒に使用する他の薬や、患者さんの状態などによって異なりますので、具体的な使用期間については、医師に確認してください。

## 生活上の注意

## この薬を使ったあと気をつけていただくこと（副作用）

主な副作用として、吐き気、嘔吐、血管痛、肝機能障害、食欲不振などが報告されています。このような症状に気づいたら、担当の医師または薬剤師に相談してください。

まれに下記のような症状があらわれ、[ ]内に示した副作用の初期症状である可能性があります。

このような場合には、使用をやめて、すぐに医師の診療を受けてください。

- ・からだがだるい、ふらつき、意識の低下 [アナフィラキシーショック]
- ・鼻血、からだのだるい、発熱 [汎血球減少、貧血、白血球減少、血小板減少などの骨髄機能抑制]
- ・吐き気、嘔吐、激しい腹痛 [肝静脈血栓症および肝細胞壊死を伴う重篤な肝障害]

以上の副作用はすべてを記載したものではありません。上記以外でも気になる症状が出た場合は、医師または薬剤師に相談してください。

## 保管方法 その他

## 医療担当者記入欄

年 月 日

より詳細な情報を望まれる場合は、担当の医師または薬剤師におたずねください。また、医療専門家向けの「添付文書情報」が医薬品医療機器総合機構のホームページに掲載されています。